

## 衣類のお手入れ通信

二十四節季で「秋分」の次は「寒露（かんろ）」といい、露が凍りそうになる様子です。今年10月8日が寒露ですが、本格的な秋の到来を感じられる頃ですね。この時期は天候がとても安定しているため、天高く澄む秋空には星や月が美しく見えますよ。

### 【ドライクリーニングの由来】

「ドライクリーニング」は、すっかり私たちの生活になじんでいます。一体どのようなものなのでしょう。

ドライクリーニングは「水洗い（ウェットクリーニング）」に対し、水のかわりに溶剤を使用するクリーニング方法です。ドライクリーニング溶剤は石油系と塩素系に大きく分類されますが、現在もっとも多く使用されているのは石油系の溶剤です。このような溶剤の発見は19世紀のフランスにさかのぼります。メイドが運んできたアルコールランプの蒸留油をテーブルクロスの上にこぼしてしまいました。すると、そのテーブルクロスに付いていた油汚れが、たちまちキレイに落ちたのです。当時はあきらめられていた油性の汚れが、簡単に落とせたことは画期的な発見でした。これをきっかけに溶剤を使用して洗う方法が取り入れられたといわれています。その後、世界各国で溶剤や洗剤、繊維、汚れのメカニズムなどの研究が進められてきたのです。

溶剤を使用したクリーニングと水洗いの大きな違いは、**水で洗うと収縮したり型崩れしたりしやすい繊維に関しても、まったく悪影響を及ぼさないことです。**ウールのような動物性繊維や、繭から紡いだシルク、水洗いすると簡単に破れてしまうティッシュペーパーですら、洗っても原型や風合いを損なうことはありません。また、水洗いで簡単に落とすことができない皮脂による汚れや機械油の汚れ、空気中のホコリ、さらには排気ガスの汚れ等も容易に落とすことができるのです。その反面、血液や汗、飲み物のシミのような水溶性の汚れを落とすには、あまり適していません。そのような場合、私どもは繊維やシミの性質を調べ、特殊な技術を使って溶剤では落ちなかった水溶性のシミを取り除いたり、時には水洗いをしたりもします。現在のドライクリーニングは、様々な技術やテクニックが詰まった歴史あるものといえるでしょう。定休日：日曜日・祝日 営業時間：7時30分～19時

〒496-0901 愛知県愛西市佐屋町新田 1-6 TEL・fax0567-26-9880 <http://105-929.com>

発行者：東郷俊博

愛知県愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村、津島市、集配致します。